

観光の現状と今後の方向性

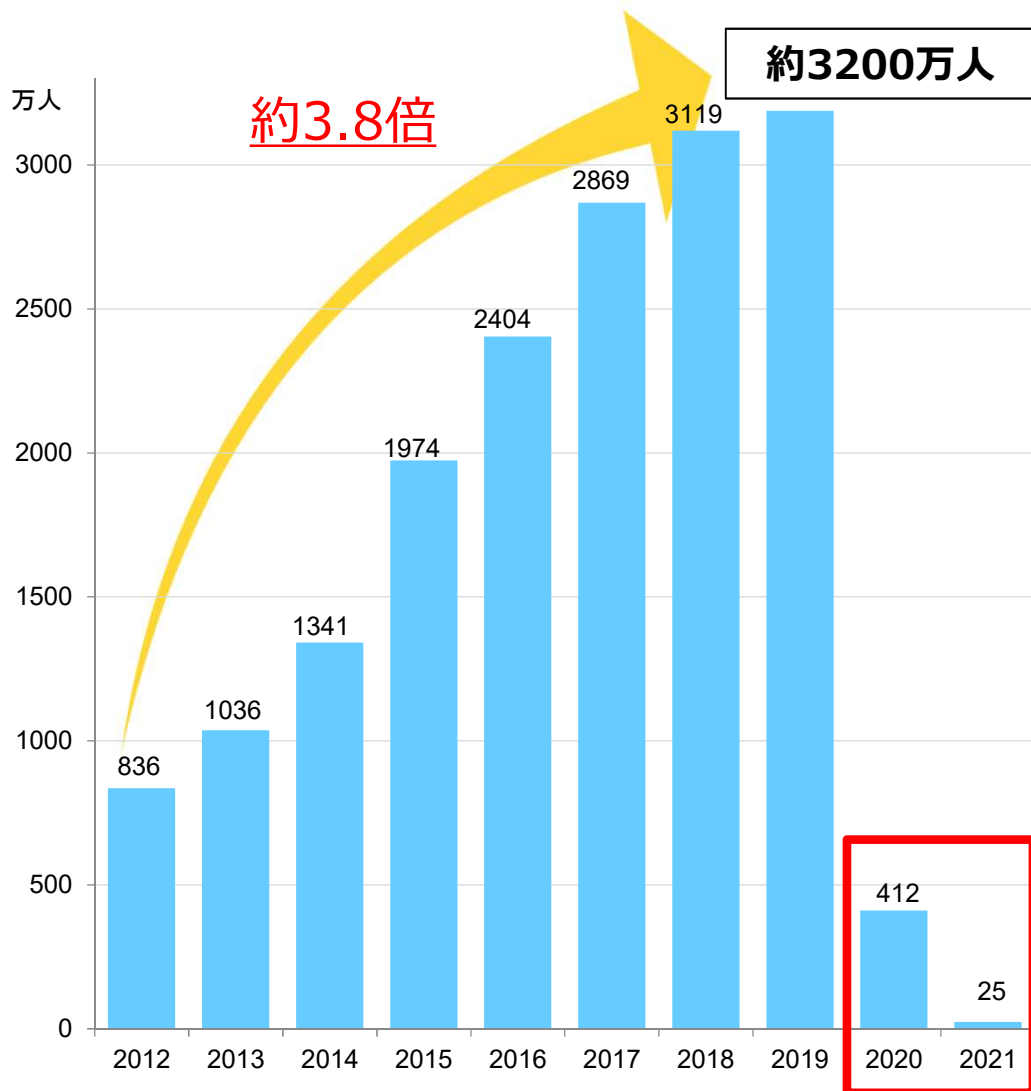
観光庁

インバウンドの増加と新型コロナの影響

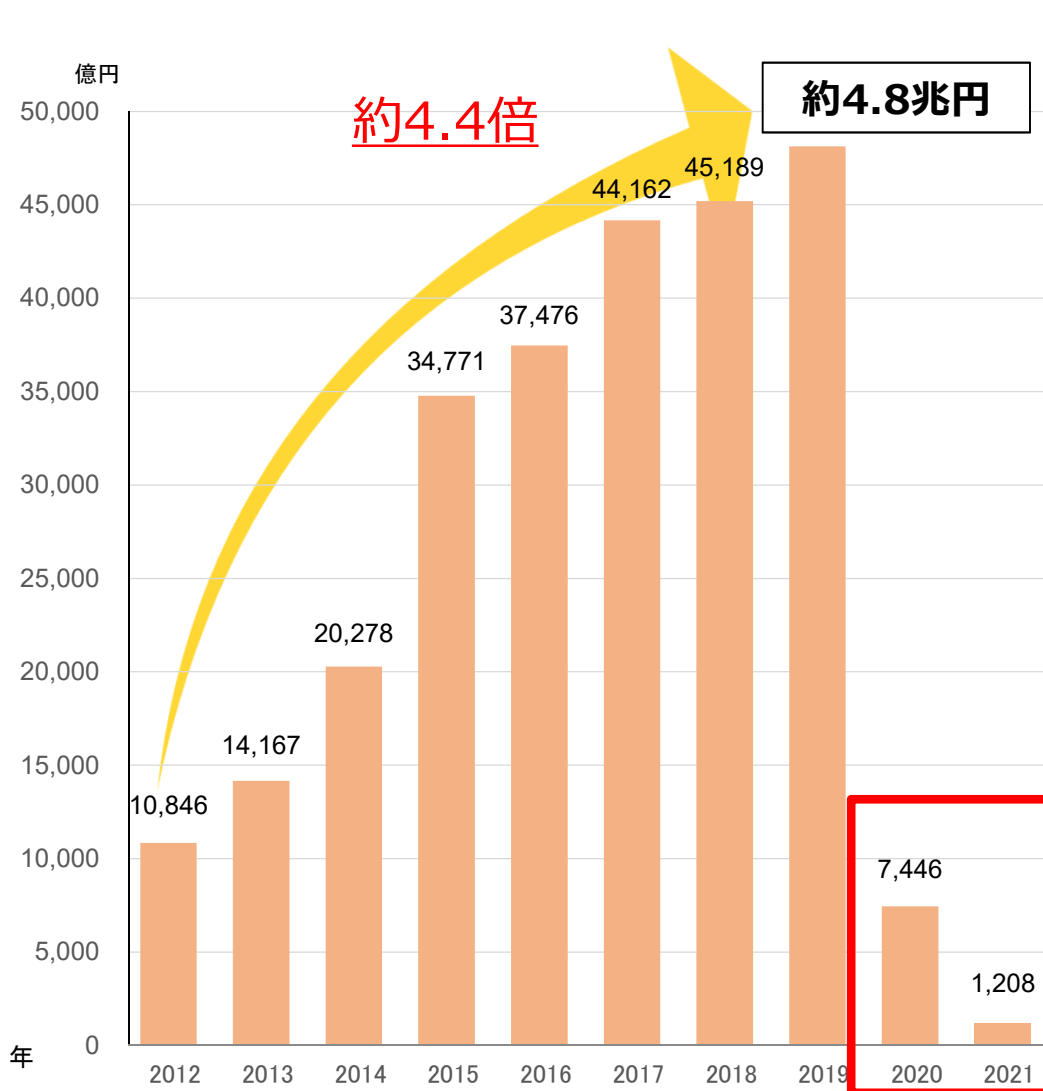
- 2019年まで、訪日外国人旅行者数（約3200万人）と消費額（約4.8兆円）は飛躍的に増加
- 新型コロナの影響により、2020年以降、大幅な落ち込み

※アジア太平洋地域の航空旅客数の2019年水準への回復は2025年との国際機関（IATA）の予測あり

訪日外国人旅行者数の推移



訪日外国人旅行者による消費額の推移

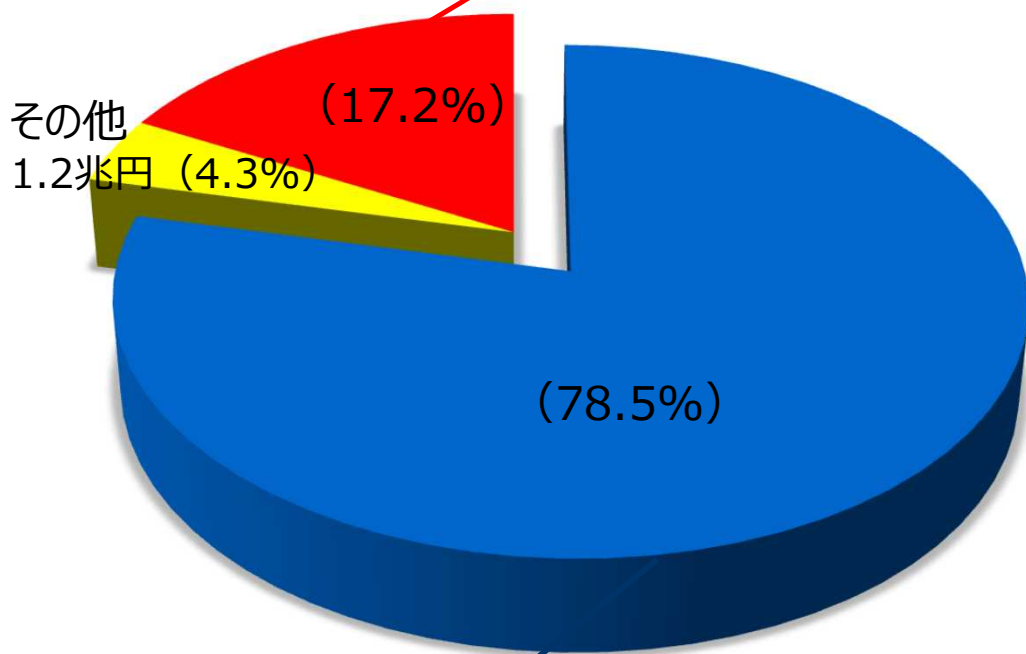


新型コロナ感染拡大による国内全体の旅行消費への影響

2019年（令和元年）：27.9兆円

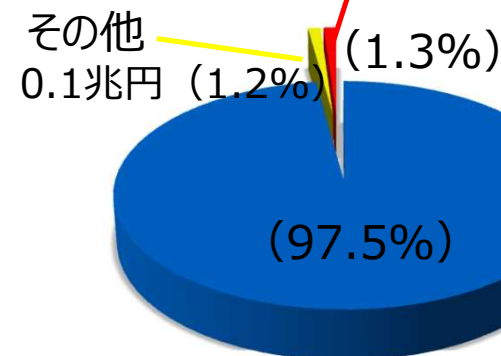
2021年（令和3年）：9.4兆円

インバウンド旅行
4.8兆円



▲約5兆円

インバウンド旅行
0.1兆円



▲10兆円以上

日本人国内旅行
9.2兆円

コロナによる変化:「持続可能な観光」への関心の高まり

○ コロナ禍を経て、**旅行者の持続可能性への関心や、自然・アクティビティに対する需要が高まっている**

「当面の旅行について、よりサステナブルな旅を心がけたい」: **71%**

※世界32か国約3万人を対象とした調査の回答結果
出典: Booking.com "Sustainable Travel Report 2022" (2022年2月)



プラスチックごみを回収するクルーズツアー (オランダ)



環境負荷の抑制や地元雇用に取り組むエコロッジ (フィンランド)

自然・アクティビティに対する需要の高まり

※コロナ以前と比較し、キャンプ場や貸別荘のような宿泊施設に関する検索が増加
出典: Tripadvisor, beyond COVID-19: The Road to Recovery for the Travel Industry (2020/5)



アドベンチャーツーリズム

世界のアドベンチャーツーリズム市場規模は、2026年には**173兆円まで成長**との予測あり
⇒**ツーリズム産業の成長を牽引**

※出典: Allied Market Research



住民が観光客をおもてなし (カナダ・フォーゴ島)



グランピング



アクティビティ

- 人口減少を迎えている我が国において、**国内外からの交流人口を生み出す観光は、成長戦略の柱、地域活性化の切り札**として期待されている**重要な分野**。

国内交流拡大戦略

- **全国旅行支援等の国内需要喚起**
- **第2のふるさとづくり**(継続した来訪の促進)
 - ワークেশョン

インバウンド回復戦略

- **インバウンドV字回復に向けた集中的取組**
- **消費額増加と地方誘客の促進**
 - **高付加価値なインバウンドの誘致**

高付加価値で持続可能な観光地域づくり戦略

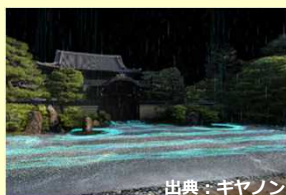
- **宿の改修等、観光地・観光産業の再生・高付加価値化**
- **自然、文化の保全と観光の両立等、持続可能な観光地域づくり**
 - **地域に根付く観光資源の磨き上げ、観光DX**

インバウンドのV字回復に向けた2025年までの集中的取組

- 2025年に向けて、インバウンドのV字回復を図るため、**全国津々浦々で観光回復の起爆剤となる取組**を集中的に実施
- 地域の関係者の発意による**特別な体験や期間限定の取組等を全世界に発信**しつつ、**モデルツアーの造成**も通じ、誘客の促進につなげる

※個々の取組は、イメージ

特別な体験の提供



建仁寺での最新技術を活用した映像体験
(京都府)
2022年



姫路城世界遺産登録30周年
天守等の限定公開
(兵庫県)
2023年



明王院五重塔の内部公開
(広島県)
2024年



明日香村教育委員会
都塚古墳の内部公開
(奈良県)
2022年



弘法大師生誕1250年
座像の限定公開
(和歌山県)
2023年



正倉院関連イベント
(奈良県)
2025年

大自然の魅力を活かした新たな体験の提供



阿寒摩周国立公園での
夜間イベント (北海道)
2022年



高級ホテルの開業予定 スノーリゾートに
ニセコ町 (北海道) おけるゴンドラ増設
(長野県)
2023/2024年



黒部宇奈月キャニオンルート
開業 (富山県)
2024年

イベントをフックとした誘客の促進



ジブリパーク開業
(愛知県)
2022年11月



「和食」
世界遺産登録10周年
2023年



世界遺産登録を目指す
「伝統的酒造り」
2024年



草間彌生「赤かぼちゃ」2006年
直島・宮浦港緑地 写真/青地 大福
世界陸上
瀬戸内国際芸術祭
2025年

広告展開イメージ

10月11日から個人旅行や査証免除が再開
となり日本の観光が再始動します



SNSによる歓迎メッセージの発信



テレビCMによる日本の魅力の発信



オンラインによる未訪日層に向けた展開

○宿泊施設のリニューアルや廃屋撤去、DX化など、観光地・観光産業の高付加価値化の取組を推進し、地域の「稼ぐ力」の回復・強化を図る



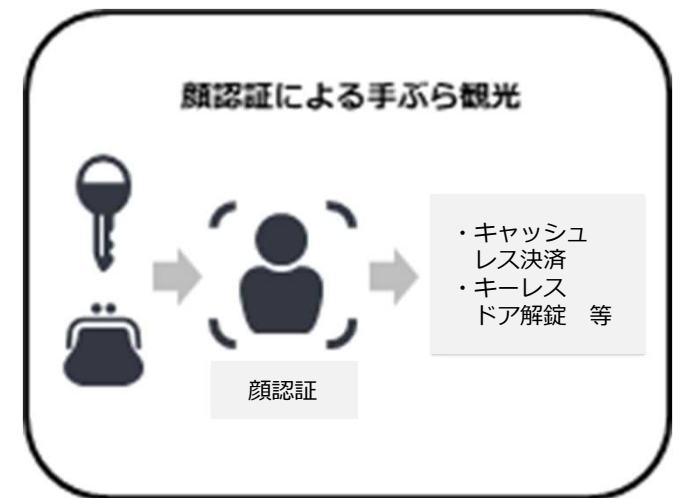
観光地の面的再生に資する宿泊施設の大規模改修支援の例
(山形県天童温泉「天童荘」)



観光地の景観改善等に資する廃屋の撤去支援 (伊香保温泉)



※撤去後の施設整備は、イメージ



面的DX化支援

- 観光により全国各地で地域活性化を図るとともに、持続可能な形で観光を復活させる
- 国内旅行の回復を図りつつ、消費額・地方誘客を重視したインバウンドの本格回復を目指す
- インバウンドのV字回復に向け、円安の効果も生かし、集中的な取組の展開や観光地の再生・高付加価値化等の取組を推進する
- 世界的な旅行需要の回復が見込まれ、大型イベントも予定される2025年に向けて、計画的に取組を推進する

大阪・関西万博2025

- ・20年ぶりの日本開催
- ・想定来場者数 2,820万人
(うちインバウンド350万人)



©提供：2025年日本国際博覧会協会
(会場イメージ)



©出典：経済産業省ウェブサイト
(https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/robot/181220uamroadmap.html)
(空飛ぶクルマの実験場)

世界陸上2025 (東京)

- ・18年ぶりの日本開催
- ・世界中のアスリートが集結



Copyright : JAPAN SPORT COUNCIL

(国立競技場)

全国各地



© Studio Ghibli

(ジブリパーク：2022年11月開業)



草間彌生「赤かぼちゃ」2006年
直島・宮浦港緑地 写真/青地 大輔

(瀬戸内国際芸術祭：2025年)